

# 銀杏学園 短期大学 同窓会だより

平成11年度

## Leader



銀杏学園短期大学学長  
酒匂 光郎

組織上であれ、非組織的なものであれ、我々の日常生活に於いて複数で行動する時、その中心になつて世話する「Leader」がおります。変化が激しい現代に於いては、「Leader」としての要件などが強く求められ、多くの本が出されております。

私はこの「Leader」という単語の意味を簡明に説明できる方法はないかと常日頃思索しておりました。

先日、鎌田勝著の文中にアメリカの行動科学者ピーゴス教授が考えた教え方として、「Leader」という言葉を構成するアルファベットのひとつひとつは、それぞれ「Leader」のやるべき基本的任務を表しておる。(表1)とありました。

(表1)

- L..... listen  
傾聴する。部下の話  
を聞く。言い分を聞く。  
悩みを聞く。提案を聞く。
- E..... educate or explain  
教える。または説明する。
- A..... assist 援助する。
- D..... discuss 話し合う。
- E..... evaluate 評価する。
- R..... respond  
返答する。または責任を  
とる。

私はこの文を読んだ時、まさにこの通りであると思ひ、時々研修会などで引用させて頂いております。

医療の急速な進歩の中、治療の前提となる諸検査の研究・実施に励まねながら、一方では後輩の育成のため、すでに「Leader」として活躍されて居られる方や、将来「Leader」になるべく勉強されている多数の同窓の皆様の一助になればと思ひ、とりあげさせて頂きました。

衛生技術科の教育内容も平成12年度からカリキュラムの改正が決定し、現在教職員の方々も新カリキュラムに沿つた内容で、特徴のある短大にすべく検討し、実行策をたてております。

基本的な知識を身につけて卒業する学生諸君を、先輩の皆様がO・J・Tの中で社会人としても、技術者・研究者としても諸分野で大きく育つ様ご指導、ご鞭撻下さい。

皆様方のご健勝とご多幸をお祈りし、本校の発展のため、ご助力、ご助言下さいます様お願い致します。

鎌田勝「リーダーになる33の鉄則」  
傑サンマーク出版

## ご挨拶



銀杏学園短期大学同窓会会長  
梅橋 豊蔵

21世紀を目前に控え、我が国の医療・保健・福祉が大きな変革期を迎えています。紆余曲折がありましたが介護保険制度も、多くの問題点を抱えながらもありますが、来年4月スタートすることが確実となりました。医療保険改革も施行されますし、社会情勢から見ると今後第2弾・第3弾と大幅改革が予測出来ます。臨床検査分野にも制度改革としてDRG/PPSが目前に見え隠れしていますし、また、情報通信の急速な発展の波は、仕事の面においても、また社会生活面においても我々凡人の予想だに出来ない程の変化を迫ってくるような気が致します。

日本の景気は一向に良くならないようですし、回りを見渡しますとどの分野も益々生存競争が厳しくなつて来ているような感があります。臨床検査は度重なる保険点数ダウン、プランチラボ、FMS等、雑多な諸要因がこれに加わり、一層混乱の様相を呈しつつあるのが実状であります。

以上のような時代的背景も大きく影響しているものと考えますが、臨床検査技師の就職状況が年々悪くなつてきております。全国的にも需要の落ち込みは明白であり、教育施設協議会、日臨技等の関係団体が、相協力して革新的思考のもと将来構想を明確にし、今後の技師の職域拡大、地位向上のために対応していくことが望まれるところであります。しかし、なにはともあれ目先の学生の就職という問題があります。同窓会会員諸兄には、何卒本件についてご高配頂きたくお願い致します。

平成11年度の同窓会事業として、例年の同窓会便りの発行、技術講習会の開催に加え、会員名簿の発行を計画しております。第27回技術講習会は、平成12年2月26日、ニユースカイホテルにおいて開催すべく、第14回生の皆さんを中心として準備を進めて戴いております。詳細はプログラムをご参照頂きますが、懇親会にも多くの会員にご出席戴くため、卒業各期単位での二次会の企画をお願いしております。各期の評議員、企画連絡者の皆様方には一部ご迷惑をおかけすることかと存じますが、実行委員会の企画を是非バックアップして戴きたくお願い申し上げます。

一方、会員名簿作成は庶務部が中心となつて年明けからの作業になります。同窓生が3,000人を越しておりますので、編集前の調査は各期評議員のご協力が必須であります。できるだけ正確な名簿とするために、評議員はじめ会員各位にご協力頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

浅学非才をも顧みず、6期目を迎えることになりました。あまり形式ばらずにフランクな形での同窓会運営を目指しております。会員各位の忌憚のないご意見とご指導を宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、同窓生各位の益々のご健勝ご活躍を祈念致します。



# 第19回人体解剖 トレーニングセミナーに参加して

銀杏学園短期大学 野中 喜久

現在は、銀杏学園短期大学で助手として病理学の実習指導を担当しています。

学生の時代、臨床実習期間中に病理解剖を見学したことがなかったのでこのセミナーに参加してみることになりました。

人体解剖トレーニングは、名古屋大学医学部解剖学教室の主催で、今年7月26～31日の1週間、名古屋大学で行われました。対象が解剖学を志す者ということだったので、医師、理学療法士、鍼灸師、放射線技師、教育者(歯学、看護、柔道整復師)など多岐にわたる方々が参加されていました。

実習は4～5名のグループで行い、特に神経や筋肉を中心に解剖を進めていきました。教科書や書籍で解剖学というものを通じてヒトの体を学んできたつもりだったので、今回のセミナーに参加することで、はじめて人体というものを学習することができたと思います。実際に人体の内部構造を観察すると、今までイメージしてきたものとの違いに歴然としてしまいました。この1週間は驚きと感動の連続で、充実した日々を送ることができました。

百問は一見にしかずという言葉がすぐに出てきますが、何事も経験してみないと理解できないということを実感しました。また、いろんな職種の方々と接することで、いろんな知識を得られたことは私にとって貴重な経験となりました。

今回のセミナーでの経験と知見を元に、学生のために何ができるのか、将来にどうつなげていくのかということに常に念頭をおきながら、今後の学生指導に役立てていきたいと思っています。

## ミャンマーからの便り

井東さやか

こんにちは。私は97年12月から青年海外協力隊でラオスに派遣されています。ラオスという国をみなさんご存知でしょうか？(私は協力隊に参加する事になって初めて知りました)ラオスは周りを中国、ベトナム、タイ、カンボジア、ミャンマーの5カ国に囲まれた、日本の本州くらいの大きさの国です。

現在は、首都のヴィエンチャンにあるラオス国立最大のマホソット病院の検査室で、主に婦人科細胞診の事についての仕事をしています。婦人科細胞診は私の赴任当時は殆ど行われていませんでしたが、最近はその結果月に約80検体と検体数も増えました。

私が協力隊に参加しようと思った理由はたくさんありますが、直接的には高校時代の友達がフィジーに協力隊で行き、その友達に会いに行つたのがきっかけでした。そのフィジー旅行の中で一番心に残っている事は、フィジーの子供たちは靴を履かず、きれいな服を着ている訳ではないにもかかわらず、兄弟や友達と元気に戯れて遊んでいる姿を見た時の事です。彼らはとても輝いていて言い表す事が出来ないくらい素敵な笑顔でした。そういう彼らの姿を見た時に「本当の幸せってなんだろう…」と思いました。

協力隊でラオスに派遣されて、またその笑顔に出会う事が出来ました。短いフィジー旅行では気が付かなかった事ですが、ラオスでは子供だけでなく大人の笑顔もとても素敵です。

日本の友達からの手紙に「ラオスのテレビを見ました。貧しくて見ている方が辛かったです。」と書いてありました。でも私はラオスに来てラオス人の事を「貧しくてかわいそう」なんて二度も思った事が無かったので、とても意外な言葉でした。日本は物質的にも恵まれ、何をすることも不



カウンターパート(私と仕事を一緒にして技術を教える相手)と一緒に、お寺へタクパーツ(お坊さんにお供え物をする行事)に行った時のもの

自由の無い便利な世界です。それに比べるとラオスは物質面、便利さでは貧しいかもしれませんが、彼らには彼らを包む自然がたくさんあり、旬の食べ物を食べる喜びがあり、何と言ってもあの素敵な笑顔があります。全然知らない人なのに、目が合ったらニコッと笑ってくれたり、ちょっとした面白い事があると来る人来る人、にその話をして、またゲラゲラ笑い転げたり…。そういう彼らの姿をみると「ラオ人って本当幸せだな」と思っています。その笑顔に何度も助けられたような気がします。反対に「日本人はかわいそう」と思う事の方が多いような気がします。

しかしラオスに来て日本の良い所を再発見する事も出来ました。それは日本には四季があり、その折々の情緒があります。また、日本の教育レベルの高さを考えると、日本人に産まれてよかったと思います。

私のラオスでの任期もあと2ヶ月です。この2年間でラオス、日本のそれぞれの良さを見つける事が出来、またたくさんの素晴らしい人達に出会えたことは私の人生を振り返ってみると、一番素敵な2年間になったような気がします。そしてラオス人の笑顔はこれから先日本に帰ってから私の心を和ませてくれる事だと思っています。

# 現代医療の一翼を担う九州屈指の医療短大 ぎんぎょう 銀杏学園短期大学



- 衛生技術科 ..... 100名 (臨床検査技師育成-3年制)
- 看護科 ..... 40名 (看護婦(士)育成-2年制 高卒准看資者)

### ■入試科目

#### 【衛生技術科】

- ◆推薦  
小論文(800字以内)、理科(物理I B、化学I B、生物I Bの中から1科目選択)、面接、健康診断
- ◆一般  
数学(数学I・II)、外国語(英語I・II)、理科(物理I B、化学I B、生物I Bの3科目の中から1科目選択)、健康診断

### ■平成12年度入試日程

| 推薦 | 学科    | 出願期間         | 試験日        |
|----|-------|--------------|------------|
| 推薦 | 各課共通  | 11月8日～11月19日 | 12月3日      |
| 一般 | 衛生技術科 | 一期           | 1月5日～1月18日 |
|    |       | 二期           | 3月3日～3月10日 |
|    | 看護科   | 1月5日～1月18日   | 2月2日       |

### 【看護科】

- ◆推薦  
小論文(800字以内)、看護学、面接、健康診断
- ◆一般  
基礎科目(国語(現文)・数学I・英I)、看護基礎医学、看護学、健康診断

■募集要項(〒共1,000円・小為替のみ)の請求は教務課まで。

〒860-0083 熊本市大窪一丁目6-2  
☎096(344)7611(代表) / ☎096(356)5656(教務課)

ぎんぎょう 銀杏学園短期大学